

令和8年度 教育振興重点施策（案） 概要

令和7年第3回総合教育会議資料
教育振興部教育政策課

資料③

- ・教育の振興を図るため、教育委員会が今後重点的に実施していく施策を「教育振興重点施策」として定めています。
重点施策は、教育を行うための諸条件の整備などの重点的に講ずべき施策を定めることから、市川市総合教育会議において、市長と教育委員会が協議・調整を行った上で定めることとしています。
- ・なお、この重点施策は、毎年市議会2月定例会において教育長が表明している「教育行政運営方針」の基礎となるものです。

- ・令和8年度は、

①市川市教育振興大綱具体化パッケージ【大】
②「市川市教育振興基本計画」における、教育行政課題への対応【基】

を基に重点施策を策定します。

市川市 教育振興大綱		【基本方針1】「生きる力」の育成と 健康寿命の延伸	【基本方針2】誰一人取り残すことなくすべての 子どもたちが安心して学べる環境の整備	【基本方針3】子どもたちに夢や希望を与える 質の高い教育の提供
市川市 教育振興基本計画		(1)生活習慣の改善を促し、心も体も健康的な子どもを育みます。 (2)子どもたちの食の環境を守り、笑顔と活力あふれる毎日を送れるようにします。 (3)子どもから大人まで誰もが生涯にわたって地域で暮らせる環境を整えます。	(1)一人ひとりの個性を伸ばし、可能性を広げる豊かな学びを実現します。 (2)多様性を尊重し、お互いに支え合い認め合う共生社会の実現を推進します。 (3)貧困の連鎖を断ち切り、全ての子どもたちにとって夢や希望にあふれる明るい未来を目指します。	(1)幼保小の連携や小中一貫教育を推進し、学びと育ちの連続性を確保します。 (2)教育の場に多様な人材が参加することで、未来を担う人づくりをつなげていきます。 (3)豊かな子どもの成長のため教職員の多忙化を解消し、子どもたち一人ひとりに寄り添える環境を整えます。
【方針1】子どもたちが一人ひとりの可能性を引き出す教育の推進	1 確かな学力の育成 2 豊かな心の育成 3 健やかな体の育成 4 社会の変化に対応できる資質・能力の育成	【大】学校給食・食育の充実 【基】ヘルシースクールの推進	【大】小中一貫した英語活動・英語教育カリキュラムの策定 【大】オリジナルテキストの検討・作成 【大】就学前から小学校における生きた英語に触れる機会の提供 【大】中学校における英語教育の充実	【大】小中一貫した教科「(仮称)言語探究科」の新設 【大】「幼保・小・中」連携促進のための学校運営を支える体制の整備
			【大】市川市少年自然の家における自然体験活動の充実	
【方針2】学びの質の向上と学びの保障の実現	5 ICTの活用推進 6 指導体制・教育環境の整備 7 多様な教育ニーズへの対応	【大】部活動の地域展開	【大】小中一貫した教育と時代に即した学校施設の整備(宮田小学校、第一中学校) 【大】【基】ICT環境の整備 【大】すべての教室と体育館へのエアコン設置 【大】保護者等に対する支援の充実	【大】保護者等に対する支援の充実(学校徴収金の透明性の確保) 【基】働き方改革の推進
		【基】社会教育施設の整備(公民館、生涯学習センター、考古博物館、歴史博物館、自然博物館)	【大】【基】包摂的な学びの提供 【大】【基】不登校の子どもに学びの場を提供 【大】【基】特別なニーズに応じた学びの提供 【大】【基】日本語指導の充実 【基】いじめ対策 【大】学校防犯対策の充実	
【方針3】ともに支え合う学びの環境整備	8 家庭・学校・地域の連携と協働の推進 9 生涯にわたる学び 10 文化財の保護・活用と調査	【大】学校運営を支える体制の活性化 【大】図書館運営と機能の充実 【大】【基】乳幼児期の読書活動の推進 【基】多世代による社会教育の参画推進 【基】文化財レガシーの継承・発展	【大】図書館と学校を結ぶネットワークの強化 【大】新聞を活用した授業の推進	【大】放課後活動の充実・朝の居場所の確保

令和8年度
教育振興
重点施策

「中学校卒業まで」
学びの連続性の
全校展開

誰一人取り残さない
学びの保障

世界につながる
市川版英語教育

乳幼児期から
はじまる
読書環境の充実

子どもの健康と
安全・安心の確保

人生を豊かにする
生涯にわたる
学びの基盤づくり